



シリーズ「町会紹介」 埴原西町会

最も西の町会



1月1日現在の中山	
世帯数	1,361
人口	3,284
【問い合わせ】 中山公民館報編集委員会 58-5822	

5 常会、隣組の組織はあり
ません。加入85戸（未加入1
戸）人口約200名で、実質
最小の町会といえます。町内
公民館は各町会と西町会全体
の構造改善センターの5館で
す。

構造改善センターは、建物
は町会員の所有、土地は個人
の所有で、その方には大変お
世話になっておりましたが、
法人化して、土地建物共に「地
縁による法人埴原西町会」の
所有になり、大事に管理運営
をしております。

寺は無く、御岳様（御岳神
社の分社）が棚峯団地内にあ
りますが、かつては西町会の
地域内であり、4月にささや
かな祭りがあります。

構造改善センターで行われ
るお盆の納涼祭は最も多くの
町民が集まり楽しく賑やかな
ひとときです。
縄文時代には、坪山、尾池、



構造改善センター

南中島辺りに多くの人が住ん
でいた形跡があり、今も「矢
ノ根石」や土器の破片を拾う
ことがあるお宅もあります。
古墳が多いのですが、藪に
なっているのが残念です。
隣村に近いこともあって、
寿地区白姫との境が入り組ん
でいます。



百瀬彰彦邸庭園

昭和の終わり頃まで西町会
を縦断していた県道が西越経
由になってから、道路両側に
広い歩道が整備された（中山
で最も近代的な道になった）
のですが、カーブと凍結の場
所があるようです。



向畑・坪ノ内古墳

側）に中山のお宅が4戸（此
処が中山で一番コンビニに近
い！）、東（中山側）に寿の
お宅が10戸程と弥勒堂があり
ます。ほかにも境の不明確な
所があるようです。

所で交通事故が多いことと山
岸地区に緊急放送が全く届か
ないなどが今後の課題です。
町会の催しなど、住民同士
よく協力してやっております
よ！

1 時間ほど歌ったあとは
ハーモニカクラブの演奏に合
わせてみんなで合唱、そのあ
とクリスマスにふさわしい職
員によるハンドベルの演奏は
澄んだ音色が響き渡り、みん
な惹き込まれました。
35名の参加者（公民館カフェ
ガール8名含む）は、遠くは
塩尻市、里山辺、平田、寿台
の方々もいて、毎回楽しみに
していただいている様です。

令和元年、年の瀬も押し
迫った12月25日、第5回歌声
喫茶が開催されました。中山
地区地域づくり協議会地域活
性化部会の活動です。
伴奏はピアノが星井彰美さ
ん、ベースは丸山俊治さん、
ギターは中山公民館鈴木館長
の生演奏です。
参加者に、曲目が書かれた
プリントが配られ、その中か
らリクエストされる歌はどれ
も懐かしく、誰にもその時
の情景が思い出されます。歌
を声に出して歌うことは、気
分がハイになり楽しいこと
です。

みんなで歌うって
いいですねー！
第5回歌声喫茶

里山辺から来られた方は「初めて来ました。一人で来ることを迷いましたが、こんなに楽しいひとときを過ごすことが出来て、来てよかったです」と言っていました。回を重ねることに定着しつつある歌声喫茶です。



受け継いでいこう伝統の技 手作り教室

中山地区子ども会育成会は、12月20日に中山小学校でしめ縄づくりを体験する「手作り教室」を開催しました。毎年恒例の行事で、古くから伝わるしめ縄を、地域の方に教えていただきながら作ることに、親しみを持つとともにこの地に伝わる文化を傳承していこうというものです。

手づくり教室は今年で38回目を迎えました。講師となる地域の方の高齢化により講師の人数が減っている中、今年度は全校が体育館に集まり、事前講習を受けた6年生が講師

役となり、低学年に教える予定でしたが、インフルエンザの影響で例年どおり各教室での開催となりました。低学年は基本の縄ないから始めます。1年生にとっては初めての縄ないでしたが、「楽しい」、「簡単にできたよ」と休憩時間も熱心に取り組んでいました。担当の講師の方も「根気があり、覚えが早い。手が小さいので難しいと思うが、よくやっていると」と話して下さいました。

3年生以上は、いよいよしめ縄づくりです。高学年になると器用に縄をない、「ごぼり締め」や、「おやす」などに挑戦しました。大人顔負けの立派なしめ飾りを作る児童

もいました。今年で最後となる6年生は「いつもよりきれいにできた」、「下級生に教えることはできなかったけど、自分の家で飾るしめ縄を完成できてよかった」と達成感にじませていました。アレルギーのある児童もビニール紐を使い、カラフルな輪締めを作って楽しみました。

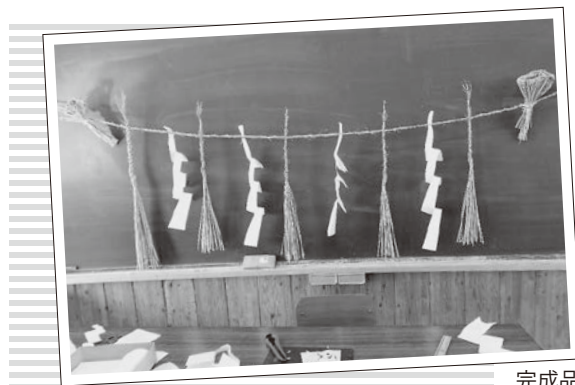
中山地区子ども会育成会会長の小澤優一さんは、「技術よりもづくりに興味を持つてもらい、楽しんでもらうことが大切」と語られ、小口裕康校長先生は、「1年生の集中力がすごい。しめ縄を作ることでお正月を迎えるという季節感を感じてほしい」と話して下さいました。



制作風景1



制作風景2



完成品



わが家の前の道路は中山小学校の通学路である。

かつては、多くの児童が通学し、元気な話し声や熊避けの鈴の音が響き、賑やかであったが、最近は一か二人での通学風景しか見かけられない。寂しい限りである。

「このまま子どもの数が減り続けると、創立130周年を誇る中山小学校の歴史に幕が下ろされてしまうのではないかと心配しているのは私だけでしょうか。(T・h)